



今月の援農状況



- 7 月の援農実績
1800 時間強と前月より増加。累計 8900 時間 [対 昨年度比 91%]
援農参加者 46 人 受入農家 15 軒
- 暑さの中 桑の葉の収穫でがんばっていただいています。
ある日ある農家の収穫ポリウム ー実績/予定値 : 270/190kg
- その他の援農内容としては 草取り 野菜収穫 荷づくり 袋づめ 等。
珍しいところでは キウイフルーツの摘果作業がありました。

援農体験記

鈴木農園に参加して

館町 川井田晃

第 63 回全国農業コンクールで小比企町の鈴木さんが優秀賞を受賞されました。私が鈴木さんの農家で援農を開始し既に 3 年半になります。これまでの活動を振り返ってみると毎年 1 月に落ち葉を掃き集め堆肥作りに着手することから始まり有機野菜作りの年間計画が入念に立てられ毎月の作業が実施されていることを自分の日誌を見直して気付きました。作業開始前に当日の作業内容と注意点の指示を受け作業しますが、当初は失敗の連続でした。しかし今では同じ作業でも効率を上げることを工夫し少しでも農家さんのお役に立てるように心がけています。今回の受賞は我々にとっても大きな励みになり、これまで以上に援農メンバー全員の結束が強まっているように感じます。

富所農園 便り



～ 園の南を 流れる川～
川岸がコンクリートとなり
少し風情がありませんが
通年して水が流れています

- モデル区画の耕作参加者を募集
しています。 参加費 500 円 〆切 8/23
ー 詳細は 8 月 13 日づけ 事務局メール ー
- 土壌改善のため 堆肥をたくさん入れる計画です。
・近くの乗馬クラブから 無料でいただけます。
・じっくり寝かした堆肥も 高月町の農家会員
石川さんにご協力いただけることになりました。



「秋なすび 葉ずれの傷の 増えにけり」 (朝日)

7 月の理事会から

7/16 台町市民センター

- 小牧理事長が ご事情により 7 月末を以って休職。
代行は 副理事長の 長井確晴 氏。
事務局業務多忙化対策として 会員 合津氏が 参加。
- 事務局・会計・IT 担当より 月次報告
- ① 創立 10 年を むかえる NPO として 10 月以降の組織体制について検討
- ② 理事会は隔月開催とする
- ③ 援農における『無償研修 5h 制度』の 見直し
朝礼を 充実させることで 原則 廃止へ
- ④ プル・桑葉 収穫の人材について …… 募集パンフの作成・ 配布
- ⑤ 設備備品台帳・内規集の作成 次回開催は 9/26 の予定

チョツと耳にした情報・アドバイス



- (1) とまと の 裂果
ひでり気味の乾燥日が続いていましたが 8/9 前後には台風の影響で 久しぶりの雨。
恵みの雨 と 単純に受け止めていましたら 「雨で 裂果が一気に進んでしまった」
- (2) 6 次産業としての農業
産業の分類として 1 次 2 次 3 次産業という定義がありますが 「123 次すべてを
通じての農でありたい。そうすれば 123 は たしても かけても 6=6 次産業となる」
- (3) パッションフルーツ
独特の香りの南国果実。最近グリーンカーテンとしても目につくようにもなりました。
和名はその形状から時計草。「英名パッションは 情熱でなく キリストの受難の意」

事務局からのお知らせ

人材ー農家需要と市民意欲のマッチング

- (1) 「 収 穫 の 秋 」 へ
残暑見舞いをもうしあげながら 暦を見れば 9/8 は 早くも 白露です。
収穫の秋がそこまで来ています。援農活動へのご参加を お待ちしています。
- (2) 事務局 の IT 化推進
援農事務の効率化を目指して 「access」のカスタマイズを 石川・大石・青山理事を
中心にすすめています。援農作業の受付段階から請求支払いまで業務改善が期待できます。
- (3) 市民活動フェスティバル へ 参加
八王子市市民活動協議会が主催するフェスティバルに 会の PR と 会員募集を
主目的に 参加します。 9/7(日) 10:00 ～ 16:00 ファルマ802ビル。